至	会議の名称	平成29年度第2回福津市郷づくり推進協議会代表者会議
	開催日時	平成29年7月20日(木) 13:30~15:00
	開催場所	市役所別館 1階大ホール
	委員	【出席者】※()は欠席 勝浦 : 新海悦生、伊熊泉 津屋崎:山脇清、御厨忠男 宮司 : 坂根康廣、藤山曻 福間 : 小山勝昭、中村勝利 神興 : 掛札剛一、富松享一 上西郷:今里幸和、楢原純江 神興東: 保本周司、中村良三 福間南:原秀俊、川原睦夫
郷づくり		【出席者】
	ネージャー	御厨浩、大神常男、三原道雄、廣渡策生、鶴田隆子、原俊久、石田まな
• 4	<u></u> 厚任事務局員	み、池田典彦 永島地域振興部長、井上行政経営企画課長(総務部理事)、木原行政経営
	職員	水島地域振典的技、升工行政程置正画床技(総務的理事)、水原行政程置
	事務局	花田郷づくり支援課長(地域振興部理事)、石井郷づくり支援係長、梶原 郷づくり支援係員
会	内容	1. 市長あいさつ 2. 依頼・説明事項 ①次期総合計画策定にかかる「未来づくりワークショップ」への参加のお願いについて(行政経営企画課) ②福津市郷づくり基本構想(仮称)策定スケジュールについて(郷づくり支援課) 3. その他
議	配付資料	 次第 席次表 平成 29 年度郷づくり推進協議会組織図 平成 29 年度郷づくり推進協議会役員名簿 平成 29 年度郷づくり活動計画 次期福津市総合計画策定にかかる「未来づくりワークショップ」への参加について 郷づくり基本構想(仮称)策定関連スケジュール【予定】

会議内容(要点)

- 1. 市長あいさつ 市長があいさつを述べた
- 2. 依頼・説明事項
 - ①次期総合計画策定にかかる「未来づくりワークショップ」への参加のお願いについて (行政経営企画課)

行政経営企画課が次期総合計画策定にかかる未来づくりワークショップのお知らせと依頼 をした。

行政経営企画課

市長の市民対話重視の方針のもと、次期総合計画策定スケジュールを大きく見直した。未来 づくりワークショップには、郷づくりの代表としての参加ではなく、一個人として参加いた だき、郷づくり活動者の視点での意見をいただきたい。

委員

市民会議は何回するのか。市民会議と未来づくりワークショップはどのような関わりを持つのか。市民会議の結果をワークショップで検討するのであれば、事前に配布してもらわないと検討できない。

行政経営企画課

市民会議は8月から9月にかけて3回を予定している。市民会議の結果については、ワークショップの参加者にできるだけ事前に配布できるように配慮する。

委員

3人程度となっているが1人でも良いのか。一個人として意見を述べるということで良いのか。

行政経営企画課

できるだけ3人以上でお願いしたい。

委員

役員ではない一個人が参加するとなると、どういう人が関わってどのような意見が出て、またこの先郷づくりがどのように関わっていくことになるのか分からない。

行政経営企画課

できれば役員の方が望ましいが、ワークショップには役員といった肩書きは背負わずに参加してもらいたい。

委員

地域から選出とは、郷づくり関係者以外でも良いのか。

行政経営企画課

郷づくり関係者の方の参加をお願いしたい。

委員

郷づくりに携わったばかりの人や総合計画のことなどよく分からない人でも良いのか。

市長

総合計画策定は昨年から取り組んできて、2,000 人の市民アンケートや郷づくり地域別意見交換会など、基本的な部分では郷づくりからの意見集約は終わっている。今年は審議会を開催してまとめていくが、未来ワークショップでは市民参加を通じて、より多くの人への周知を目的としており、これまでの対話に参加していない新たな地域の声を届けてほしい。どのような形なら地域も人が出しやすいのかは意見をいただきたい。

委員

広く声かけして呼びかけたい。

委員

総合計画の市民会議や未来づくりワークショップと、郷づくりの代表者による郷づくり基本 構想策定会議とどのような関係になるのか。これまでのいきさつなど説明がないと、誰でも 参加はできない。

地域振興部長

市の最上位計画が総合計画で、その下に今後策定する郷づくり基本構想をはじめ、環境基本計画や地域福祉計画などの分野別計画が位置付けられる。今回の未来づくりワークショップは総合計画策定のための会議であり、総合計画と分野別計画は別々の会議で検討していくことになる。

市長

当然、会議やワークショップの際は、これまでの経緯などを説明してから話し合いをすることになる。

②福津市郷づくり基本構想 (仮称) 策定スケジュールについて (郷づくり支援課) 郷づくり支援課が郷づくり基本構想策定スケジュールについて、説明した。

3. その他

(市議会議員選挙日程について)

委員

選挙日程の件、昨年議長と話をしたが、日程を変えるなら議会を解散するしかないとのこと。議会の解散という名目ではなく、日程を変更することを求める請願をしてはどうか。

委員

年末年始はお願いする方もされる方も大変。代表者会議として請願することは賛成。

委員

日程を決めるのはあくまで選挙管理委員会で、議会解散については全議員の賛成が必要。結果として、身分を奪うことに繋がるが、これを受け入れるかどうかは議員側の問題で、請願することは良いのでは。

委員

年末年始の日程を変更することに反対する市民がいるのか。請願することに反対する人は誰 もいないだろう。

委員

議員も市民から選ばれている。その市民が望んでいることを議員は反対できないだろう。

委員

我々は議員個々の事情は関係ない。あくまで投票する市民側の事情を伝える役割。あとは議員がどう動くかは議員次第。

委員

あくまで我々は圧力団体ではなく、市民の声を届けることに意義がある。

委員

この請願を代表者会として動くのか、各地域で動くのか。

委員

まずは地域ごとに賛同するかどうかを判断して、賛同する地域は一緒に請願する形が良いのでは。

委員

請願でするか、陳情でするか。請願の場合は議員の紹介が必要。

委員

紹介議員を見つけることはできると思う。

委員

各地域で持ち帰って検討して、後日事務局に伝える。

委員

郷づくりで反対する人はいるのか。持ち帰っても無意味なので、この場で決めても良いのでは。持ち帰って地域で話すことで、議員へのプレッシャーにはなるが。

(世界遺産登録について)

委員

世界遺産登録が決まった。以前、勝浦地域が案山子アートイベントで盛り上げていたが、これからは市が大々的に行事をすべきではないか。各地域でも盛り上げていけるように市が応援体制を整えるべき。

郷づくり支援課

庁内会議でも世界遺産のPR強化が議題にあがった。今日の代表者会議の意見も伝えたい。

市長

先日、世界遺産PR関係の報告を受けた。詳細はまだこれからだが、シャトルバスのルートやSNS、イベントなどこれから考えていきたい。

委員

現在、駅にPR旗など何もなく、関心がない市民も多い。タイムリーにしかけることが大事。市が姿勢を見せないと市民はついてこない。

委員

世界遺産登録前までは、勝浦の財産として地域で見守ってきたが、市あるいは日本、世界の 遺産となった今、これをどうやって守っていくか非常に重たい。勝浦だけの取り組みでは難 しい。特に、道路の不法投棄問題や草刈など、景観対策に早急に取り組まないといけない。

委員

広報車を回すなど、まずは周知が必要。

委員

門前町サミットはせっかく全国から人が来るのだから、地域を巻き込んで大々的に盛り上げるべきでは。地域を巻き込むことについて、地域に遠慮する必要はない。協力する。

市長

地域にはぜひ盛り上げをお願いしたい。8月にポスターやチラシができあがるので、大々的に PRしていきたい。また地域に協力をいただきたい内容については改めてお話しをする。

平成 29 年度第 2 回福津市郷づくり推進協議会代表者会議 次第

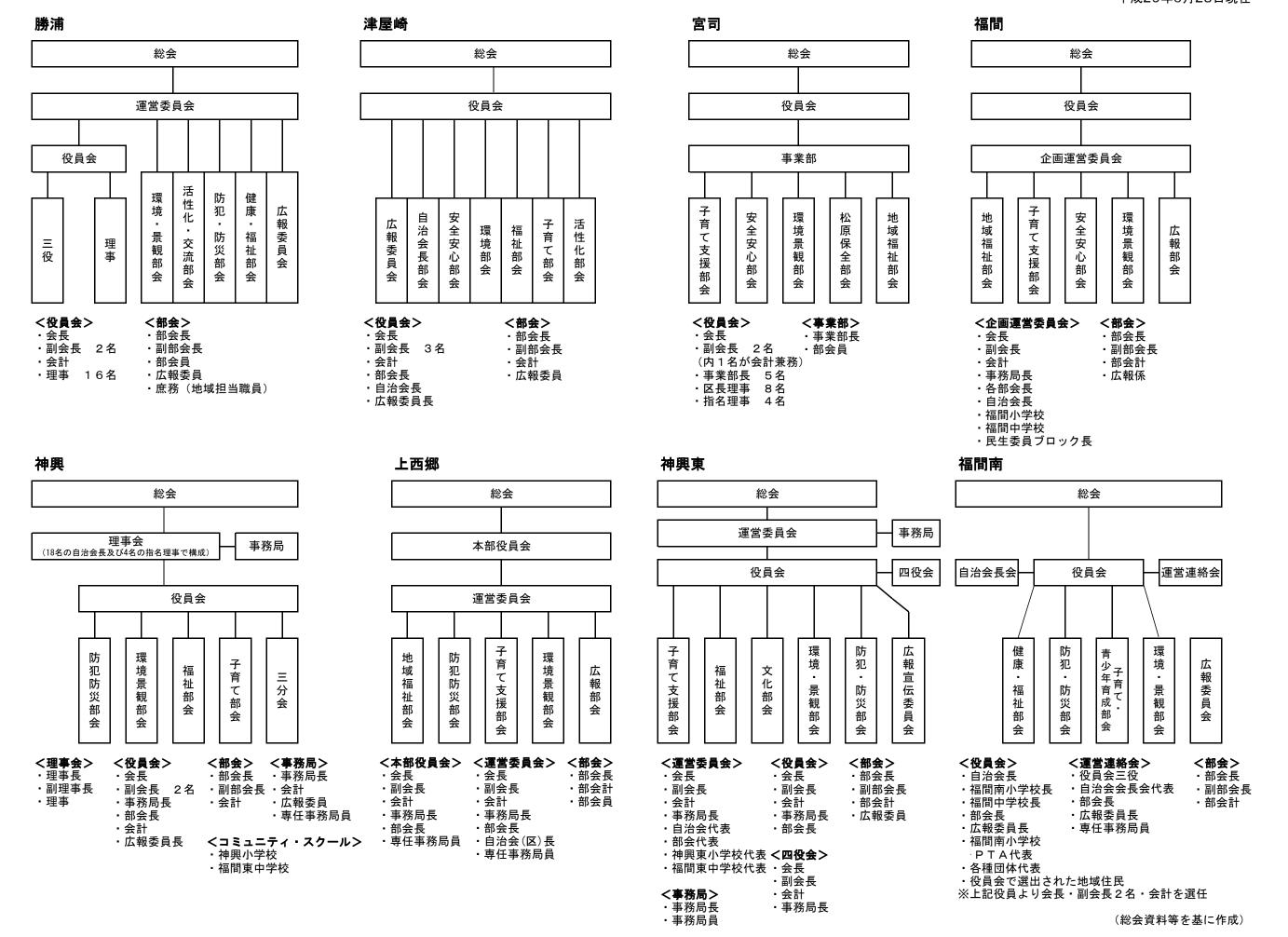
平成 29 年 7 月 20 日 (木) 市役所別館 1 階 大ホール 13:30~14:30

	13:30~14:30
1. 市長あいさつ	
2. 依頼・説明事項 ①次期総合計画策定にかかる「未来づくりワークショップ」への	参加のお願いについて (行政経営企画課)
②福津市郷づくり基本構想(仮称)策定スケジュールについて((郷づくり支援課)
3. その他	
 【配布資料】	
□席次表 □平成29年度 郷づくり推進協議会組織図	
□平成 29 年度 郷づくり推進協議会祖禰図 □平成 29 年度 郷づくり推進協議会役員名簿	
□平成 29 年度 郷づくり活動計画	
【依頼・説明資料】	
□次期福津市総合計画策定にかかる『未来づくりワークショップ	『』への参加について

□郷づくり基本構想(仮称)策定 関連スケジュール【予定】

平成29年度 福津市郷づくり推進協議会組織図

代表者会議資料170720 平成29年6月28日現在



平成29年度 福津市郷づくり推進協議会役員名簿

平成29年7月21日現在

														十成29年/	月21日現在
勝浦地域 郷づくり推進協議会		津屋崎地域 郷づくり推進協議会		宮司地区 郷づくり推進協議会		福間地域 郷づくり推進協議会		神興地域郷づくり推進協議会		上西郷地域 郷づくり推進協議会		神興東地域 郷づくり推進協議会		福 間南地域 郷づくり推進協議会	
会長	新海 悦生	会長	山脇 清	会長	坂根 康廣	会長	小山 勝昭	会長	掛札 剛一	会長	今里 幸和	会長	保本 周司	会長 自治会長会	原 秀俊
副会長 (勝浦小学校長)	太田 剛	副会長	御厨 忠男	副会長	藤山曻	副会長	中村 勝利	副会長 自治会長	佐藤 秀幸	副会長	楢原 純江	副会長	古賀 芳秋	副会長 健康・福祉部会長	川原 睦夫
副会長	伊熊 泉	副会長	寺嶋 輝次	副会長	長瀬 福孝	会計 自治会長	青谷 勇	副会長 自治会長	山西 祐司	事務局長	森 千恵	副会長	野田 容徳	副会長 各種団体	清原 美恵子
会計	井ノロ 雅洋	副会長	新ノ居 操	区長理事	川崎 甚五	事務局長 自治会長	岡田 和憲	事務局長 自治会長	富松 享一	会計	川口 光子	副会長	奥 弘子	会計 自治会長会	芳賀 和明
理事	小澤 和幸	会計	柴田 奈緒美	区長理事	宗平 正	地域福祉部会長	玉井 恵子	会計	和田 日登美	地域福祉部会長	芦邉 増男	事務局長	中村 良三	自治会長会	樋口 利隆
理事	乙藤 英子	自治会長部会長 自治会長	永島 正徳	区長理事	松見 礼治	子育て支援部会長	佐伯 美保	防犯防災部会長 自治会長	高田 直之	防犯防災部会長	機野 大輔	会計	森山 几夫	自治会長会	辻井 秀之
理事	永島 隆義	安全安心部会長	山口 剛	区長理事	佐々木 謙一	安全安心部会長	羽田野 真生	環境景観部会長 自治会長	山下 敏治	子育て支援部会長	水上 徳之	運営委員 自治会代表	桃田 忠良	自治会長会	荒牧 敬次
理事	青木 正吾	環境部会長 自治会長	坂口 勝繁	区長理事	中島 栄二	環境景観部会長 自治会長	田原 義郎	福祉部会長 自治会長	田中健祐	環境景観部会長	橋本弘喜	運営委員 自治会代表	織田 武彦	自治会長会	原 修一
理事	占部 寛	福祉部会長	楠田 元明	区長理事	高田 晃	広報部会長	廣渡 策生	子育で部会長	青木 弓子	広報部会長	三輪 節子	運営委員 自治会代表	木下 重幸	自治会長会	瀬戸崎 浩
理事	尾島 武弘	子育で部会長	阿部 良寛	区長理事	安部 正彰	自治会長	萩原 利次	広報委員長	中山 義直	畦町区長	小田 勝幸	運営委員 自治会代表	川久保 季彦	自治会長会	松本 侑大
理事	松尾修	活性化部会長 自治会長	松津 廣見	区長理事	安永 満義	自治会長	田畑 文利	相談役	八田 作雄	本木区長	倉元 三雄	運営委員 自治会代表	井上 順一	自治会長会	手島 真喜男
理事	高山 賢	広報委員長	川辺 愛敏	事業部長 (子育て支援部会)	米山 朋子	自治会長	山本 三十志	監事	遠田 倫也	舎利蔵区長	水上 明徳	運営委員 自治会代表	丸山 幸雄	自治会長会	大森 一廣
理事	島田 光明	監事	寺島 龍海	事業部長 (地域福祉部会)	三原 道雄	自治会長	白木 光明	監事	藤原 了介	内殿区長	北崎 清	運営委員 自治会代表	吉川 譲	自治会長会	野上 貞義
理事	森永 恒夫	監事	立石 伸子	事業部長 (環境景観部会)	中村 優	自治会長	小林 義昭	自治会長	中川 幸広	上西郷区長	伊東 弘基	運営委員 自治会代表	大里 惠	自治会長会	原岡 渉
理事	嶋田 和重	自治会長	井ノ上 時夫	事業部長 (松原保全部会)	石田 貞行	自治会長	梅谷 寧次	自治会長	井上 義美	上西郷自治区長	上坂 仁志	運営委員 自治会代表	大神 恒	自治会長会	五反 優
理事	荻原 哲夫	自治会長	出口 明	事業部長 (安全安心部会)	阿部 康英	自治会長	城野 妙子	自治会長	田森 守	カドタ地区長	木原 由美子	運営委員 自治会代表	中村 康雄	自治会長会	塚田 勇希
監事	花田 正孝	自治会長	占部 雄蔵	指名理事	佐藤 栄一	自治会長	佐藤 研二	自治会長	内田 明大	監事	福田 貢	運営委員 自治会代表	荒巻 幸太郎	自治会長会	釘宮 哲美
監事	花田 正和	自治会長	佐藤 浩嗣	指名理事	山川 隆昭	民生委員 福小ブロック長	伊藤 祥博	自治会長	山崎 正広	監事	山川 浩太郎	運営委員 自治会代表	寺嶋 弥	自治会長会	山見 保雄
		自治会長	藤崎 尚徳	指名理事	的場 章	福間中学校長	白木 照久	自治会長	大内 高志			運営委員 自治会代表	西村 清子	自治会長会	山口 尚志
		自治会長	寺島 寛治	指名理事	蘭 辰正	福間小学校長	高田 英也	自治会長	成富 勝義			運営委員 子育で支援部会代表	北川 勲	自治会長会	山内 弘造
		自治会長	花田 秀一	監事	鬼塚 弘樹	監事	関 仁	自治会長	岩木 優			運営委員 福祉部会代表	有吉 惇	自治会長会	萩原 清美
		自治会長	苍田 徹	監事	竹中 寛	監事	宇都エミ子	自治会長	加地 弘昌			運営委員 文化部会代表	樋口 英典	防犯·防災部会長	楠木 儀則
		自治会長	大峰 重美					自治会長	濱尾 嚴二			運営委員 環境·景観部会代表	的場 文彦	環境•景観部会長	伏見 一彰
		自治会長	池浦 勝義					自治会長	関 恵正			運営委員 防犯·防災部会代表	山本 清	子育で・青少年育成 部会長	城野 加代子
		自治会長	田中清幸					自治会長	今村 雄吉			運営委員 神興東小学校	網谷 美佐子	広報委員長	吉原 隆信
		自治会長	久保 康司									運営委員 福間東中学校	猪股 清貴	福間南小学校長	新海 秀俊
		自治会長	舟越 正之									会計監査	水田 勝	福間中学校長	白木 照久
		自治会長	永嶋 耕典									会計監査	大野 武俊	福間南小PTA代表	三角 勉
		自治会長	福嶋 政光											監事	石橋 和義
		自治会長	占部 英明											監事	帆足 貴康

平成29年度 各地域の郷づくり活動計画

















	地域名	勝浦	津屋崎	宮 司	福間	神 興	上西郷	神興東	福間南
	防犯・防災	・児童見守り活動 ・防犯パトロール ・自主防災会・支部活動(要支援等) ・全市一斉防災訓練 ・勝浦大運動会での防災クイズ	・登下校時の見守り活動 ・愛の夜間パトロール ・青少年指導員・補導員によるパトロール ・自主防災組織立上げの講習会 ・各自治会への自主防災組織発足の 推進 ・全市一斉防災訓練	・安全安心情報ネット会議の開催 ・自転車無灯火防止の啓発活動 ・全市一斉防災訓練 ・宮司地区自主防災会の防災訓練 ・各地域での防火訓練・救命救急訓練 等の協力 ・視察研修	 ・避難所運営ゲーム等を活用した防災啓発活動の展開(HUG) ・地域の防犯意識啓発のための地域研修会の開催(DIG) ・地域や行政等が行う研修会参加・全市一斉防災訓練・各種団体との連携を図る研修会の計画 	・防犯啓発用のぼりの整備更新 ・全市一斉防災訓練 ・児童見守り活動 ・防犯パトロール	・児童みまもり活動 ・あいさつ運動 ・かみぱと車による防犯パトロール ・青パト講習会 ・全市一斉防災訓練	・登下校時の見守りとあいさつ、声かけ活動 ・新1年生の交通安全指導・定期的な地域内パトロール・緊急パトロール・小学校交通安全教室、地震・避難訓練及び春秋遠足への参加・協力・交通危険箇所の調査・改善依頼・「防犯パトロール実施中」のぼり旗の掲示・点検・交換・自主防災会への協力・防犯防災危険箇所点検・空き家調査・AED救急救命講習会・交通事故・詐欺被害対策の講習会・防犯防災に関する情報の提供・全市一斉防災訓練	・青パトによる防犯パトロール ・見守り隊による登下校時の見守り 活動・交流会の開催 ・南しょっとフェスタへの参加 ・防犯・防災ポスターの製作(募集)、 啓発(掲示) ・南小運動会時の路上駐車防止活動 ・救急救命講習会 ・防災の幟の取り換え活動 ・子ども見守り隊、青パトへの参加 促進活動 ・DVDによる防災勉強会
活動	環境・景観	・海岸清掃 ・松林保全活動 ・松苗の植樹 ・花いっぱい事業(自主花園の開設、 花壇等設置者への補助) ・花いっぱい事業(コスモス、ソバ) ・魅力ある景観ロード事業(彼岸花)	・松林保全活動 ・松苗の植樹祭 ・違反広告物撤去 ・全日本実業団対抗女子駅伝予選会前のコース清掃実施 ・ふれあい花壇づくり支援 ・市有地草刈り	・田んぼビオトープ活動 ・自然体験機会の提供 ・ビオトープでの生き物観察・研究 ・手光今川の汽水域での生物調査 ・県ビオトープ活動への参加 ・住民等への環境情報の提供 ・春季・秋季の河川清掃 ・松林保全活動 ・松苗の植樹祭 ・遊歩道の整備	・海岸松林の保全活動 ・クリーンランド大作戦(福間中、市内企業) ・松林の巣箱取り付け(福間中) ・福間東中校外活動受入(松林清掃) ・松苗木の植樹 ・安全作業のための研修会開催 ・広報活動(作業カレンダー配布・環境フォーラム等への参加) ・西郷川の防災・景観への取組み検討	・地域内のゴミ拾い ・桜の園整備 ・花いつばいの神興づくり(ライオン公園、通学路等) ・違反広告物の除去 ・不法投棄物の回収 ・清潔な街へのマナーアップ啓発 ・里山の保全整備(浸食・崩壊防止、 伐採竹の再利用等)	・西郷川環境美化推進事業(草刈り、コスモス・菜の花の種まき、追肥)・県道跡地の花壇づくり・小学校への花壇づくり・福間東中学生と交流花壇づくり・環境保全活動・産業廃棄物等の巡回パトロール	・地域内道路・歩道の清掃 ・生ゴミリサイクル講座 ・段ボールコンポスト容器購入費への 補助 ・花いっぱい推進運動(花壇草取り・花 植え) ・農業体験(さつまいも、じゃがいも、さ といも、ソバの栽培、炭焼き等) ・青空市場の開催	・道路、公園、竹尾緑地等の公共施設の整備活動 ・通学路等への花植え ・屋外違反広告物撤去の支援 ・先進地自治会への研修会 ・各種環境・景観活動への参加
分	福祉	・高齢者タクシー助成 ・緊急通報カレンダー配布 ・健康測定会の実施 ・勝浦いきいきサロンの導入検討 ・小学校との共催による招待給食	・独居高齢者安否確認電話 ・高齢者と共に歌いましょう ・高齢者の集い・健康教室 ・民生委員・児童委員との交流	・独居高齢者への安否確認電話 ・たすけ合い福祉マップの作成・見直し・健康測定会・健康講演会の開催 ・あんしん情報セットの配布事業 ・地域支え合い支援事業(高齢者の見守り活動・居場所づくり)	・てんとうむし(転倒無視)体操教室の継続と拡大 ・小地域福祉会・サロン連絡協議会による情報交換 ・シニアクラブとの連絡協議会設置検討 ・安心情報セットの普及	・サロン、民生・児童委員との交流 ・出前講座の開催 ・先進地視察研修 ・神興小ふれあいフェスタへの参加	・小学校との共催による敬老給食会・ふれあいサロン・民生委員・児童委員との意見交換・上小ふれあいまつり郷づくり企画	・あんしん情報セット普及活動 ・料理教室 ・介護予防講座 ・シニアライフの基礎知識講座 ・転倒むし体操 ・在宅医療講座 ・郷づくりカフェ(子どもやお年寄りに 食事と居場所を提供して交流) ・おしぼり人形講座	・ニュースポーツ・健康体操の開催・小地域福祉会交流会の開催・健康レクサポーター講座参加・グラウンドゴルフ大会および月例会の開催・高齢者を対象にした講演会や出前講座等の開催
野	子育て	・勝浦アンビシャス広場への協賛 ・小学校と共同運営の勝浦大運動会 ・地域との交流・体験事業(コスモス播程) ソバ播種・収穫)	・子どもの居場所(アンビシャス広場) づくり ・松林の整備(植樹祭、案内看板づくり) ・子ども相撲大会開催 ・自然・社会体験活動(地曳網、芋ほり、餅つき、スケッチ大会) ・津屋崎中学校文化祭参加 ・津屋崎小学校文化祭参加	・そうめん流し・夏休みラジオ体操・親子料理教室・サツマイモの苗植え・イモ掘り体験・生き物観察会(環境景観部会との共催)	・子育てサロンわくわくひろば ・わくわくプレーパーク ・子育てサロンわくわくひろばスタッフ 研修会 ・プレーワーカー養成講座・研修会 ・上西郷川、西郷川、里山での遊びや 生き物調べ ・子どもの発達に関する学習・講演会 ・福間小学校文化祭への参画	・子ども寺子屋・そうめん流し(アンビシャス広場) ・ドッジボール大会(育成会) ・竹灯まつり 子どもの広場(アンビシャス広場) ・神興小ふれあいフェスタへの参加	・ものづくりディキャンプ ・もちつき大会 ・上小ふれあいまつり	 ・アンビシャス広場への支援 ・育成会への支援 ・小学校地域運動会への協力 ・お星さまと遊ぼう ・相撲大会 ・プレーパーク ・餅つき大会 	・寺子屋事業の実施 ・親子料理教室の開催 ・絵本の読み聞かせ ・あいさつ運動の推進 ・子育てサロン(ぱくぱく・ポレポレ・はなみ・にこにこ・なんしょっと) ・スタッフ研修会
	地域交流・ 活性化	・会報の発行 ・事業チラシの発行 ・郷づくりホームページの更新 ・古墳 deイルミネーション ・マル勝まつり ・郷土芸能育成 ・先進地視察 ・講演会の開催	・郷づくりニュースの発行 ・郷づくりホームページ更新 ・津屋崎千軒よっちゃん祭 ・全日本実業団対抗女子駅伝予選会接待 ・津屋崎祇園山笠支援 ・金刀比羅神社御神幸祭支援 ・波折神社おくんち支援 ・白玉神社初午祭支援 ・手づくり市支援 ・音楽散歩支援 ・視察研修	・六百俵記念祭 ・戦没者墓地公園の清掃・慰霊祭 ・郷づくりホームページ更新 ・みやじ夏まつり ・餅つき大会 ・グラウンドゴルフ大会 ・津屋崎祇園山笠裸祭り支援 ・津屋崎小学校東雲祭協力 ・全日本実業団対抗女子駅伝予選会接待 ・津屋崎小学校卒業記念植樹 ・視察研修 ・広報誌「みやじ郷づくり」発行 ・ふるさと歴史読本出版 ・津屋崎中学校文化祭支援	・郷づくりの会ニュースの発刊(毎月) ・郷づくりホームページ更新 ・郷づくり交流会 ・郷づくりPR隊 ・海岸松林ウォーク ・地域イベントへの参加・協力	・ニュース「神興」の発行 ・郷づくりホームページ更新 ・竹灯まつり ・地域内公民館での文化的・体育的活動 ・拠点施設整備計画の調査検討 ・いも植え、いも掘り ・市長懇談会の実施	・郷づくり広報誌発行 ・郷づくりホームページ更新 ・上西郷小学校ふれあいまつり参加	・広報「郷づくり神興東」発行 ・郷づくりホームページ更新 ・春の宴 ・総合文化祭(虹のかけ橋じんとう祭) ・地域の歴史探訪 ・囲碁大会 ・パソコン教室 ・地域の食文化交流 ・文化祭の開催 ・ティータイムコンサート	・広報「南しょっと」発行 ・郷づくりホームページ更新 ・南しょっとフェスタの開催 ・グラウンドゴルフ大会の開催(介護予防活動ミニ大会等) ・ウォーキング大会の開催 ・南小学校運営協議会への参加 ・文化事業の開催(ミニコンサート等) ・視察研修

郷づくり推進協議会 御中

福津市長 原崎 智仁 (総務部行政経営企画課)

次期福津市総合計画策定にかかる 『未来づくりワークショップ』への参加について

日頃から、福津市政にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度より取り組んでおります新しい総合計画の策定につきましては、新市長の意向により「市民対話」「市民参画」をより重視した策定方針へと見直しを行いました。

この方針を受け、10年後、20年後の市の将来像や、それぞれの分野ごとの目標像等を市民の皆さんとの対話を通じて作り上げていく「ふくつ未来会議」を別紙の通り開催いたします。

「ふくつ未来会議」は、前半の「市民会議」と後半の「未来づくりワークショップ」の2部構成としております。「市民会議」では無作為抽出で選んだ市民の皆さん約50人に参加いただき、市の将来像について話し合います。

その後、「未来づくりワークショップ」では公募をはじめ、郷づくり関係者や中学生、 高校生への呼び掛けに応じていただいた方、約100人に参加いただき、分野ごとの目 標像を話し合う予定としております。

つきましては、ご多忙の折、大変恐縮ですが、後半に開催する「未来づくりワークショップ」について、この会議の趣旨をご理解いただき、各地域から3人の方にご参加の協力をいただきますようお願い申し上げます。

なお、会場準備の都合上、会議にご参加いただける方の氏名等を、別紙申込書にて8 月10日(木)までにご連絡ください。

ご不明な点などありましたら、下記までご連絡くださいますよう併せてお願い申し上 げます。

【問い合わせ】

市行政経営企画課 行政経営係

担当:木原

電 話:0940-43-8121

FAX: 0940-43-3168

福津市役所 行政経営企画課 木原 宛て

(FAX: 0940-43-3168)

『未来づくりワークショップ』参加申込書

郷づくり地域名	
回答者氏名	
回答者連絡先電話番号	
参加者の氏名	
その他	(参加にあたり、ご不明な点などございましたらご記入ください)

次期福津市総合計画策定にかかる 『ふくつ未来会議』および『未来づくりワークショップ』の開催について

■『ふくつ未来会議』の目的

市のまちづくり指針に掲げる「『対話』を重視した市民参画によるまちづくり」に基づき、次期福津市総合計画における将来像等を市民参画で話し合う場として『ふくつ未来会議』を設け、市民との対話を通じて市の基本構想の原案を策定することを目的とする

■会議の構成

ふくつ未来会議

市民会議

未来づくりワークショップ

■全体の流れ・それぞれの会議の目的

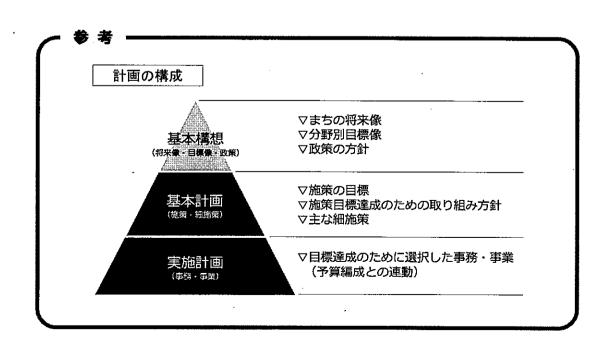
市民会議

無作為抽出で選出した市民30人~50人による会議(全3回) 参加者は地域ごとの人口や年齢のバランスに配慮して決定 昨年度の市民意向調査等をふまえた上で、客観的な立場で**将来像**を検討



未来づくり ワークショップ 公募による市民100人規模でのワークショップ (全3回) 参加者は日頃まちづくりに関わる活動をしている人やまちづくりに関心が 高い人などを想定

郷づくり推進協議会や中学校等にも参加を呼び掛ける 『市民会議』の結果をふまえ、**分野別目標像、基本権想**を検討



■「未来づくりワークショップ」の内容

①開催日時

第1回: 10月 7日(土) 13:00~16:30 第2回: 11月19日(日) 13:00~16:30 第3回: 12月10日(日) 13:00~16:30

②会場

第1・2回: ふくとぴあ健康プラザ

第3回 : カメリアホール大研修室・中研修室

③各回の会議内容

第1回: (第1次)総合計画の振り返り

第2回: 『市民会議』での検討結果説明、分野別目標像の検討

第3回: 分野別目標像の検討、指標づくりの検討

④想定募集人数及び対象

郷づくり : 各地域3人程度×8地域=24人程度

中学生 : 各学校3人程度×市内3校=9人程度

高校生 : 各学校3人程度×市内2校=6人程度

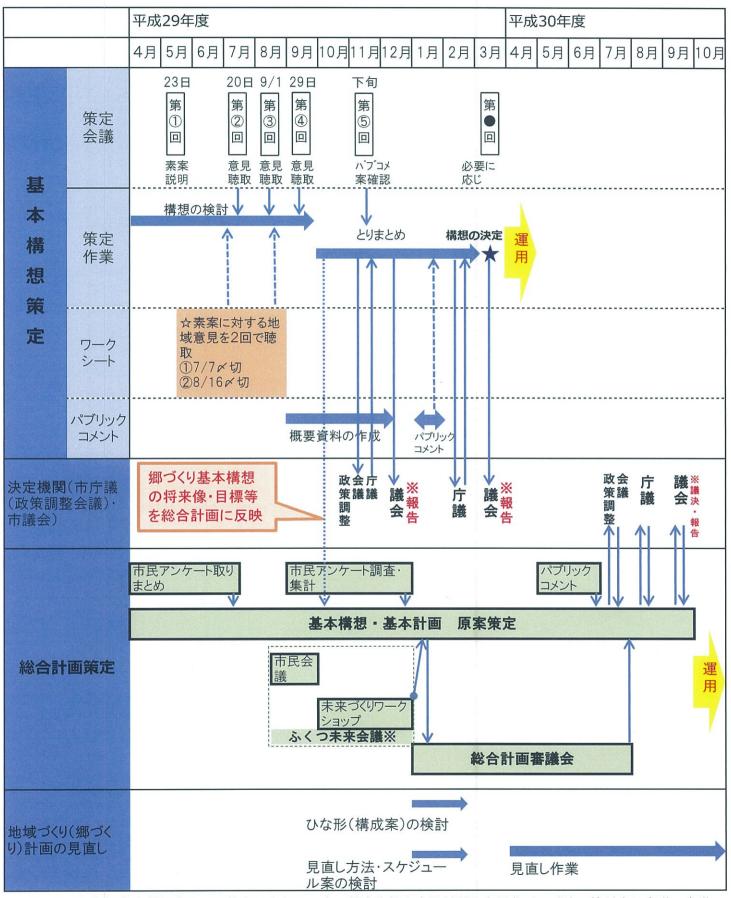
公募: 60人程度(まちづくりに関わる活動をしている人またはまちづくりに関心のある人(16歳以上(高校生以上))

■問い合わせ

行政経営企画課 行政経営係 担当:木原

電話43-8121 FAX43-3168

郷づくり基本構想(仮称)策定 関連スケジュール【予定】



※ふくつ未来会議 次期総合計画の策定にあたり、市の将来像等を市民対話・市民参画の手法で検討する会議。会議 は、前半「市民会議(無作為抽出で抽選した市民50人程度/8月下旬~9月で全3回予定)」と後半 「未来づくりワークショップ(公募により募集した市民100人程度/10月~12月で全3回予定)」の2 部構成で開催予定である。